

ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第144号

平成23年10月31日



エコサイクルセンター開業式典

平成22年度決算の認定	2~4P
行政報告	5~6P
審議したこと・決まったこと	7~8P
議員提出議案・陳情・請願	8~9P
委員会活動	10~11P
臨時議会	11P
一般質問に4氏が立つ	12~15P
議会日誌	16P

決算認定

一般会計 特別会計

歳入	歳出	翌年へ繰り越すべき財源	実質収支額	基金積立金	基金取崩額
50億163万9千	49億1,169万7千	4,174万5千	4,819万7千	3億7,252万6千	101万1千

衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費
2億 3,218万9千	8,853万2千	1億 837万5千	3億 325万8千	1億 7,131万8千	10億 1,656万5千	1,342万5千	4億 1,862万7千
2億 1,640万9千	8,320万6千	1億 759万5千	2億 4,659万8千	1億 6,157万	9億 8,350万	1,311万7千	4億 1,862万6千
0	0	0	4,338万5千	900万	2,210万7千	0	0

【審査の結果】

決算審査総括



平成22年度一般会計ならびに特別会計の歳入歳出決算書・歳入歳出事項別明細書・実質収支に関する調書および財産に関する調書は、法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿および証拠書類と照合した結果、決算係数は正確であり、執行も適正なものと認める。

また、基金の運用も、その係数は正確であり基金条例に基づき、その目的に従つて運用・管理されていると認められる。

一般会計と特別会計を合わせた決算状況は次の通りとなつております。現状では特別な問題点はありません。

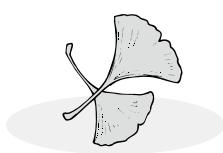
総括

	22年度	21年度	20年度
歳入総額	6,754	5,342	4,999
歳出総額	6,635	5,119	4,894
実質収支額	77	103	103
基金残高	1,735	1,338	1,108
借入金残高	4,497	4,412	4,664
実質公債比率(%)	13.3	16.0	18.8
将来負担比率(%)	—	14.0	55.5

備品監査については、全体的に台帳整備等改善されますが、貸出簿の記帳等厳格に管理してください。

22年度決算については、一般的に収入未済額についての調査をされているが、なお、行方不明者、死亡者については相続人および連帯保証人からの回収等検討してください。

最後に、実質公債費比率は、21年度16.0、22年度13.3と改善されつあり、今後も財政健全化に努力してください。



平成22年度

特別会計

(円)

	歳入	歳出	実質収支額
住宅会計	1,498万9千	1,060万7千	438万1千
国保会計	7億 9,393万	7億 8,020万8千	1,372万2千
老保会計	38万5千	38万5千	0
簡水会計	2億 1,816万3千	2億 1,321万2千	495万
介護保会計	6億 5,283万6千	6億 4,882万4千	401万2千
後期会計	7,208万1千	7,053千5千	154万5千

一般会計

(円)

	議会費	総務費	民主費
予算現額	5,060万3千	18億 1,546万2千	9億 1,324万5千
支出費	5,009万4千	17億 4,890万6千	8億 8,207万2千
明許繰越額	0	3,123万9千	363万2千

(単位 千円)

	収入未済額			不納欠損額		
	22年度	21年度	20年度	22年度	21年度	20年度
村税	24,814	23,002	24,892	1,470	1,098	12,706
公営改良住宅	6,014	4,839	4,176	—	0	0
保育料	142	360	5,978	75	5,693	0
災害援護資金	4,522	11,624	12,872	6,796	0	0
奨学金	2,457	1,742	901	—	0	0
住宅新築資金	53,331	55,496	58,848	—	0	7,266
簡易水道	3,188	3,385	3,954	—	40	0
国保	19,879	21,256	21,043	876	1,082	1,726
介護保険	1,854	1,991	2,025	677	640	648
後期高齢	1,203	1,358	914	126	—	—

決算の質疑

【一般会計】

(抜粋)

国、県の管理施設にお	答 額は。 緊急間伐の予定したこ とができなかつたので減額 した。	問 税全額の不納欠損は、 林業費・河川費の不用 減少している。	答 また多くの方が生活困 窮であつて納入も見込め ない状況にある。	問 現在未収金が若干増えて おり、今後は徵収もして いきたい。	答 災害援護資金は、貸付 から10年後が返済となつて おり、すでに20年以上経 過し、死亡、行方不明の 上10年の時効消滅も済 み、納付書等の徵収が全 くでききない方は不納欠損 であります。不納欠損 処理をしている。	問 不納欠損額の推移は、 減少傾向にあるのか。さ らに未収入額が今後不納 欠損になる可能性は。
------------	---	--	--	--	---	---

【住宅新築資金】

ける委託業務で管理人手
当が不要となつた。

答 163人で、債務の承認を 取り、3ヶ月未納になる と給水停止手続きを取っ ている。	問 不納欠損がないのは幸い か。 だが、今後未収入は何件	答 各課の中で連携をもつ て、今の体制を一定続け ながら、今後検討も必要 かと考えている。	問 自治体によっては専属の 担当が収入未済の取り組 みをしているが、その考え は。	答 27人。 不納欠損に変わっていく 危惧はない。	問 住宅新築資金の滞納は 何人か。
---	---------------------------------------	---	---	------------------------------------	-------------------------

【介護保険会計】

答問 介護控えの状況は、
包括支援センターで要
支援全員に訪問もし、介
護認定を受けている方は
当然ケアプランを、ケアマ
ネージャーさんが行い、保
健師も訪問しており、必
要なサービスを受けている
と判断している。

平成22年度
財政健全化審査

	健全化判断比率	平成21年度	平成22年度	早期健全化基準
①	実質赤字比率	— (%)	— (%)	15 (%)
②	連結実質赤字比率	— (%)	— (%)	20 (%)
③	実質公債費比率	16.0 (%)	13.3 (%)	25 (%)
④	将来負担比率	14.0 (%)	— (%)	350 (%)

「審査の結果」

審査に付された、健全化
判断比率およびその算定の基
礎となる事項を記載した
書類は、いずれも適正に作
成されているものと認められ
る。

圧迫する可能性が高いかど
うかを示すもの。

「審査の結果」

○**将来負担比率**
地方公共団体の一般会計
の借入金（地方債）や将来
支払っていく可能性のある負
担等の現時点での残高の程
度を指標化し、将来財政を

○**実質公債費比率**
借入金の返済額およびこ
れに準ずる額の大きさを指
標化し、資金繰りの危険度
を示すもの。

○**連結実質赤字比率**
すべての会計の赤字や黒字
を合算し、地方公共団体と
しての赤字の程度を指標化
し、地方公共団体としての
運営の深刻度を示すもの。

○**実質赤字比率**
地方公共団体の普通会計
の赤字の程度を指標化し、
財政運営の深刻度を示すも
の。

審査に付された、資金不

足比率およびその算定の基
礎となる事項を記載した書
類は、いずれも適正に作
成しているものと認められ
る。

平成22年度
経営健全化審査

比率名	平成21年度	平成22年度	経営健全化基準
資金不足比率	— (%)	— (%)	20 (%)

※該当しない場合は「—」の表記になります。



監査状況



行政報告(要旨)

戸梶眞幸村長

厳しい競争の末の優勝で喜びもひとしおのことと思います。

秋の大会にはさらなる練習を積んでいただき、健闘を期待したい。



消防ポンプ操法大会

この競技はポンプ操作法技術並びにチームワークの向上を目指して行われるもので、仕事を終えて夜間に練習してきた成果が実り、岩目地分団は

7月31日に本村、名越屋分団と能津の東部・西部連合分団が出場し、自動車ポンプ操作の部において、岩目地分団が見事優勝し、秋に行われる県大会へ出場が決まった。

自治会としては受け入れがたいとのことで、エコサイクル設置運動当時の経過、また高架橋を望む強い要望もあることから、再度適地調査を行うこととした。

ただ適地があつても国の交付金の設置基準のハードルをクリアできるのか、振興策の基金の中で対応できるのか、十分な検討が必要であり、今後振興対策特別委員会とも協議しながら進めていきたいと考えている。

名越屋沈下橋の高架橋について

7月31日に本村、名越屋自治会から要請があった高架橋についての話し合いを行つた。村が調査した3カ所の中で、より可能性があるとされたところには、集落から大きく離れることから、両

自治会としては受け入れがたいとのことで、エコサイクル設置運動当時の経過、また高架橋を望む強い要望もあることから、再度適地調査を行うこととした。

ただ適地があつても国の交付金の設置基準のハードルをクリアできるのか、振興策の基金の中で対応できるのか、十分な検討が必要であり、今後振興対策特別委員会とも協議しながら進めていきたいと考えている。



日高中校舍完成

治水対策等の要望活動を行う

治水対策として、8月1日・2日に民主党と国土交通省および地元選出国会議員に要望活動を行つた。村として要望したことは、昭和南海地震では地盤沈下が

た。仁淀川流域産の木材をふんだんに使うなど、やわらかさと温かさを感じる学校施設空間創設を目指し、日高村を担う子どもたちを輩出するための素晴らしい学校施設が完成した。

整池だけでは対応が困難になり、内水被害が拡大されることが予想され、村としては直轄の日下川放水路から神母樋門の間を改修後に排水ポンプの設置を要望するもので、大規模な河川改修等については、国民の生命財産を守るという予防的防災対策の観点から、国が直轄で行うべきであり、直轄化への要望も行つてゐる。



日高中学校 校舎完成

8月4日に落成内祝い式および祝賀会を行つた。

治水対策として、8月1日・2日に民主党と国土交通省および地元選出国会議員に要望活動を行つた。村として要望したことは、昭和南海地震では地盤沈下が

さんさん市道の駅構想検討委員会を開催

8月9日さんさん市道の駅構想検討委員会を開催した。

さんさん市活性化検討委員会の報告書の中で、課題として2つ挙げられたうち1つの運営面の問題はあるさと雇用で1人を雇用し改善を図っている。

もう1つの施設面についても、今後の施設を改善することにより「道の駅」の認定が受けられれば、駐車場やトイレの整備に補助金が適用されるため、その方向で取り組んでいきたいと思っている。しかし認定が受けられなくとも、道の駅的な施設として活用していきたいし、設計士の助言をいただきながら、さらに検討委員会で施設の改善方法等を検討していくたい。



さんさん市収穫祭

光ケーブル網等構築事業完成

7月27日竣工式および祝賀会を行った。全戸に光ケーブル網を構築し、IP告知端末で緊急地震速報や地震・洪水などの災害情報の提供、要援護者の見守りなどの福祉対策、村内無料電話による地域コミュニティの活性化、光ケーブルを利用したインターネット環境の改善、外部スピーカーによる様々な情報の発信ができるなどで、地域の安全・安心が大きく図

れることになった。

栄えるある受章

元消防団長の浜田征幸氏が、春の叙勲で49年の永きにわたる消防防災業務活動の功績に瑞宝双光章を受章された。消防団長として義勇消防の精神に徹し、村民の生命財産を守るために消防団の育成強化、消防技能の向上に献身的な努力をされたことが認められたものである。



災害情報提供に役立つ外部スピーカー

審議したこと 決まったこと

H23.9.5~9.9

平成23年第3回定例会

9月議会では、人事案件1件、報告2件、条例関係3件、予算関係6件、認定関係1件、その他1件、議員提出議案2件、請願・陳情2件の計18議案が決まった。

- ◎ 村税条例の一部を改正する条例
- 市民公益税制の根幹をなす寄付金税額控除の拡充や、故意の申告書不提出による逋逃犯に対する罰則規定の

条 例

住所 日高村岩目地145番
生年月日 昭和19年9月29日
任期 委嘱の日から4年間



植田豊年教育委員会委員

- ◎ 教育委員会委員に植田豊年氏の推薦につき意見を求めるについて適任とした。

人 事

改正と創設、政策税制で期限延長をする内容の改正。

- ◎ 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給対象となる遺族の範囲に、死亡した者の死亡当時における兄弟姉妹を加える。ただし、死亡した者の死亡当時における配偶者、子、父母、孫または祖父母のいずれも存続する場合に限る。

- ◎ 日高村における野生生物の保護に関する条例の一部を改正する条例
- 同条例に保護制限行為の除外規定と罰則規定、両罰則規定を新たに設けるとともに昭和62年に制定された日高村ホタル保護条例との統合を図るもの。
- 日高村ホタル保護条例を廃止させ、施行期日は公布の日からとする。



渋川秋のトンボまつり

- ◎ 平成23年度日高村一般会計補正予算(第2号)
- 歳入歳出にそれぞれ2億7千668万円を追加した。
- 主な歳入 地方特例交付金382万円、地方交付税6千752万円、分担金17万円、負担金△11万円、国庫負担金1千294万円、国庫補助金143万円、県負担金262万円、県補助金1千289万円、教育費補助金147万円、寄付金10万円、基金繰入金1億2千169万円、繰越金1千819万円、村債1千364万円、主な歳出 総務管理費8千192万円、

予 算

(△印はマイナス)

地方振興費	341万円	基金費	8千313万円
童福祉費	753万円	保健衛生費	142万円
農業費	377万円	道路橋梁費	8万円
改良住宅	1千197万円	商工費	330万円
地域教育費	274万円	河川費	950万円
公債費	202万円	学校費	1千197万円
土木施設災害復旧費	233万円	教委総務費	202万円
農林水産施設災害復旧費	1千197万円	管理費	150万円
消防費	274万円	中学校費	20万円
202万円	小学校費	20万円	374万円
土木施設災害復旧費	233万円	教委総務費	142万円
農林水産施設災害復旧費	1千197万円	保健衛生費	8万円
消防費	274万円	道路橋梁費	330万円
374万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円	150万円	保健衛生費	8万円
8万円	950万円	道路橋梁費	330万円
330万円	377万円	河川費	950万円
142万円	150万円	改良住宅	1千197万円
20万円	20万円	地域教育費	274万円
20万円	20万円	公債費	330万円
374万円	377万円	消防費	274万円
142万円			

問	入札して購入している。
答	本年度の債務額を減少させていくのが、財政的に必要なことで、今回提出したのはなぜか。
問	住宅管理費の第二団地の改良住宅は既に退去されているか。
答	改良住宅の修繕分は退去している。

主な歳出	施設費 1千334万円、公債費△18万円。
主な歳出	◎平成23年度日高村老人保健特別会計補正予算(第1号)
主な歳入	歳入歳出それぞれ88万円を追加した。
主な歳出	繰越金88万円。
主な歳入	総務管理費88万円。

主な歳入	後期高齢者医療広域連合納付金154万円。
主な歳出	◎平成23年度日高村介護保険特別会計補正予算(第2号)
主な歳入	歳入歳出それぞれ1千372万円を追加した。
主な歳出	基金積立金686万円、償還金および還付加算金684万円、予備費2万円。
主な歳入	歳入歳出それぞれ1千372万円。

主な歳出	◎平成23年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第1号)
主な歳入	歳入歳出それぞれ1千316万円を追加した。
主な歳出	総務費92万円、介護保険給付事業費40万円、介護保険諸支出金720万円、介護保険基金積立金200万円。
主な歳入	歳入歳出それぞれ1千316万円を追加した。
主な歳出	◎平成23年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

提出議員	議案提出議案
西川龍子、森下雅、野村、矢野、戸梶、	◎国民健康保険財政への国庫負担割合を医療費総額の45%に戻すことを求める意見書
西川龍子、森下雅、野村、矢野、戸梶、	◎国民健康保険財政への国庫負担割合を医療費総額の45%から38%へと削減した。このため市町村では国保財政悪化を補うため国保税を増額せざるを得なくなつた。また、国保の総収入に占める国庫支出金の割合は、1984年の49.8%から2005年の30.6%へと激減し、一人当たり国保税は3万9千20円から8万353円と倍増した。
西川龍子、森下雅、野村、矢野、戸梶、	このように、高すぎる国保税を抜本的に解決し、国民皆保険制度を維持するためには、国民健康保険財政への国庫負担割合を1984年当時の医療費総額の45%に戻すことがどうしても必要で、国民が安心して暮らせる制度確立こそ國の責務である。よつて国民皆保険制度を維持するために、国民健康保険財政への国庫負担割合を1984年当時の医療費総額の45%に戻すよう要請する。
西川龍子、森下雅、野村、矢野、戸梶、	国は同年、被保険者の保険料と保険者による拠出金のみを財源とする退職者医療制度を創設するとともに、国保財源の国庫補助金を医

岡本、森下（芳）、壬生、
尾崎

全員賛成 可決

◎大規模自然災害に対する
防災対策など、住民の安心・

安全を支える行政サービス
の体制・機能の充実を求め
る陳情書

今世紀前半にも発生する
可能性が高いとされる東南
海・南海地震は、四国の各
地域に甚大な被害を及ぼす
ことが想定されています。そ
のようなかで国に求められ
ていることは、防災対策など
で地方自治体と連携し、住
民の生命を守り、安心・安
全を確保する責任と役割を
發揮することです。

出先機関の廃止をはじめ
とする「地域主権改革」や
独立行政法人の廃止は、地
方において国が果たすべき責
任と役割をあいまいにするも
ので、国民の生命や財産を
守る政府の使命に反すると
ともに、国民的 requirement にも背
くものです。
復興対策を強力に推進す
るうえでも、否定的な影響
をもたらすものと言わざる
を得ません。
大規模な自然災害に対す

る防災対策など、国として
の行政責任を果たすために、
国の地方出先機関を維持し
拡充していくことが必要と
なっています。

提出議員：森下雅文、壬生、
西川、尾崎、戸梶、野村、
森下（芳）、矢野、岡本

全員賛成 可決

決まつたこと
陳情・請願

○建築士事務所の健全な發
展により建築文化の向上を
図るための要望

提出者：（社）日本建築士
事務所協会連合会

会長 三栖邦博
(社) 高知県建築士事務所
協会 会長 西森敬祐
全員賛成 採択

○大規模自然災害に対する
防災対策など、住民の安心・
安全を支える行政サービス
の体制・機能の充実を求め
る陳情書

高知県国家公務員労働組合
共闘会議

議長 小松貴徳
全員賛成 採択



存続が望まれる国の出先庁舎

閉会中の委員会活動報告

總務常任委員會



委員長 森下雅文

必要な行事の日程について報告を受けた。

総務課より

防災訓練に関し報告を受けた。

今議会提出の報告 2件
決算の認定、委員の選任同意、条例改正 3件、村有財産の無償譲渡 1件、補正予算 6件の報告を受けた。
○村有財産の払い下げ等を議題とした。

本村字役知の旧能津出張所の村有地 $104\cdot8\text{m}^2$ と建物の払い下げ申請について、検討の結果、無償で譲渡することとした。

○運動公園の未払地の件を議題とした。

公園内の 168m^2 が相続登記ができず、未払いとなつていたが、関係相続人に土地代金を支払うことを了承した。

8月22日

8月22日
産業環境課より

建設課より

- 村道宮谷鹿児線改良について
- 村道長畠鴨地線の改良について
- 台風2号・6号による災害について
- 9月議会に提案する特別会計、一般会計について
- 説明を受けた。

經濟建設厚生

常任委員會



禹昌長 尾崎政廣

建設課より

自己点検評価報告書の提出があり、概略の報告を受けた。また今議会提出の人事案件に関し報告があった。
運動公園野外劇場前の芝生に、バラのアーチを無償で作らせてほしいとの申し出について説明を受けた。

各課からの報告を受けた。
住民課より
税滞納金の過徴収の件、
プログラム修正の件、補正予
算の件について報告を受け
た。

改良に關し、沖名字大上浦の2筆と字又暗谷の1筆の計437m²と、又暗谷の村有地2筆の計858m²を等価交換の申し出を受けることとした。

岩目地字越角刈谷の赤道、現況雜種地の7.27m²を払い下げるとした。



防災訓練

○9月議会に提案する主な補正予算について説明を受けた。
健康福祉課より
○健康福祉課が本年予定している4つの事業計画の状況について
○平成23年度戦没者追悼式について

- 日高村さんさんさん車会の立ち上げについて
- 駅構想策定検討委員会の立ち上げについて
- 蛇紋岩採取計画の変更認可について
- ゴミ袋の変更について

錦山公園内の野生生物の殺傷・捕獲・ 植物採集及び伐採・採取を禁じます。

日高村における野生生物の保護に関する条例により、
日高村内では、平成23年4月1日より、錦山公園内の
野生生物(植物)の殺傷・捕獲・採集及び伐採・採集が禁
止されています。違反者は10万円以下の罰金に処せられます。

定期的に監視員が村内をパトロールしています。
不審な方を見かけたら下記までご連絡ください。

☆お問い合わせ先

日高村役場 (産業環境課) 電話0889 24-4647

野生生物保護看板

振興対策特別委員会



委員長 壬生豊秀

3ヵ所調査を予定している。
調査費については県からの
振興基金で対応すると報告
を受けた。

委員からは、調査に柱谷
付近を入れるべきではないか
等様々な意見が出された。

今までの経過から地元は
橋への強い思いがあり、県の
費用対効果がどのようにな
るか分からぬが、地元に対
して適地調査は必要とした。



名越屋沈下橋

公害対策特別委員会



委員長 森下芳文

知徹底していくことの
必要性が話し合われた。

えひめA-Iの製造場所、
現在試験的に江尻で行つてい
るようである。

現地視察し、父原川を見
たが、以前からずっとパイプ
をカバーしていた、トタン状

のようなものが放置されてお
り、さらに6号台風以後の

父原川の上流部は浚渫され
たが、国道とJRの線路よ
り下流の堆積が非常に目に
余つて、浚渫の必要性が改め
て確認された。

パイプについては、谷側に
放置された分、他に谷側に
つけたが、一斉清掃の時に、地
元の自治会、福良および鍛
冶屋の一斉清掃の際、地域
の方々の協力を得て、ゴミを
拾つて放置の分はほぼ撤去
し、トラック2台分であった。

なお、その時の5月の時の課
題であつたポイ捨て禁止条例
については、今年中に検討す
るという報告を受けている。
それから、その後の話の中で、
犬の放し飼い、猫の放し飼い
等が非常に目に余る。お願
いするにとどまつておらず、今
後ペットの飼い方の指導を周

22年度に、
建設予定地の調
査を、沈下橋
下流3カ所で実
施したが適地と
は言ひがたく、
地元としては、
上流部を含めた
調査をしてほし
いとの意見があ
り今後は、名
越屋地区内で



浚渫が待たれる父原川

◎日高村立日高中学校屋内
運動場建築工事の請負契約
の締結について
契約額＝3億1千545万450円
契約業者＝開洋・中野特定
建設工事共同企業体

8月15日第2回臨時議会
が開催され議案1件を審議
した。

第2回
臨時会

清流仁淀川



野村重夫議員

一般質問に4氏が立つ

度も状況を見ながら検討していきたい。村民の川を大事にしていくという意識が大事だ。

質問 仁淀川が全国水質状況調査の結果、一番水質が良好に選ばれ、泳ぎたいと思うきれいな河川にも選ばれ、奇跡の清流として、NHKの特集番組でも報道されている。

地域の自治体でこの清流を守つていかなければならぬが、仁淀川の岸辺に産廃施設のある日高村はどう守つていくのか。

答弁 戸梶村長

これについては森林の果たす役割が非常に大きい。

間伐の推進も図つていただき。間伐の補助制度が今まで少なかつたので、村単独の追加の補助制度を設立した。

森を守つていくという取り組みを進めていきたい。また毎日生活をしていく生活雑排水をきれいな形で川に流していくということで、合併浄化槽の推進を行っている。設置台数の枠を超える分については、村単独で浄化槽の補助制

質問 もう一つ大事なことは、産廃の監視がいるのではないか。

答弁 戸梶村長

エコサイクルセンターと環境保全協定を結んでいるので、ここで監視していく。

は、その通りだと思う。特に仁淀川には、40万人口がありながら、都会に近い川として、清流を保っているのが奇跡だとわれている。

そしてきれいな川がダムの下流に流れ込んでいることも原因であろうかと思う。

産廃施設は、本当に川岸にあるので、きちんと村として監視をしていく。

四万十川より清流

質問 四万十川物語という本で、なぜ清流といわれるのかというのに、漁師さんが3点答えている。

①川が蛇行している。本流の内側のバラスを通ると

き净化される。

②平地が少なくほとんどが、山で囲まれている。

森で浄化された水が川に

流れれる。

③護岸工事が少なく、大きなダムがない。

仁淀川はどうか。

ほとんどが急峻な山地で覆われてV字型の谷を刻みながら蛇行している。

仁淀川をどう守つていく

質問 人口問題

江戸時代に学ぶ

大花部落は、江戸時代の初期（寛保3年、1743年）、屋敷数が

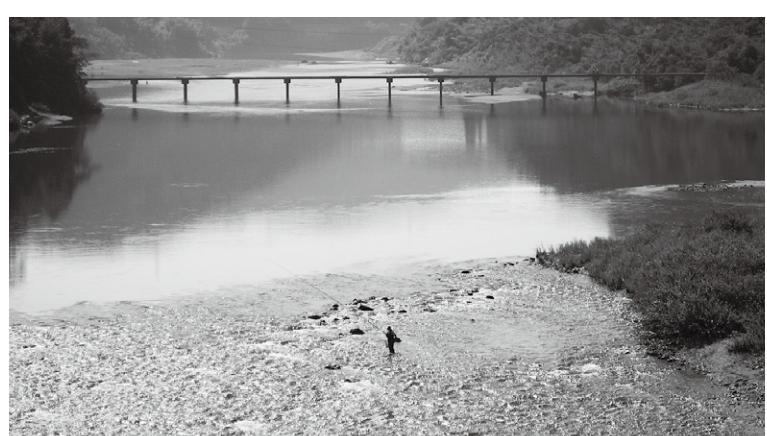
47戸・人口が211人（男121人、女子90人）で、馬が23頭・牛が4頭・獣銃が5丁とあります。

現在の人口は30人です。

答弁 谷本副村長

人口が江戸時代初期より181人減（85%）になつてゐる。この変化から何を学ぶか。

初めて聞いた。数百年を隔てて、社会の状況も変わつてきている。大花に限らず、日高村全体の人口減をどのようにしていくかは、今後研究し、慎重に検討をしていきたい。



奇跡の清流仁淀川

子どもの声、聞こえる村に



西川龍子議員

質問 農村公園、遊具の点検は。

母親の子育てストレスが報じられていた。

近所の農村公園の充実を図り、小さな子どもの声が聞こえる、また母親同士の交流の場づくりも重要と思うが。

答弁 藤田産業環境課長

村内12の農村公園を地元自治会に草刈りや清掃等の管理委託をしている。指摘のあつた遊具等はそのつど点検し、危険な物は、使用中止、修繕、または撤去等を行い、そのつど職

員による検査を行っている。新規遊具の購入は村単事業では厳しいが、県の2つの事業が検討できるようなので、今後自治会等のご意見、ご要望を伺いながら、検討していく。

認知症高齢者の命を守れ

質問 聞こえはコミュニケーションの基本。老人性難聴が認知症を引き起こす原因の一つとして、ある市では、認知症予防対策として、簡易発信機を利

Sネットワーク事業を実施する自治体があり、5件発生し、効果があった。

村内では、GPS機能付き携帯電話による居場所が早期確定できる方策があるが、認知症高齢者の命を守るためにも早期発見のために取り組めないか。

答弁 川村健康福祉課長

あれば専門医の受診を勧めている。当村でも百歳体操や、特定健康診査等で難聴の早期発見を行い、認知症予防のためにも簡易聴力検査の導入をと考

る自治体もある。

村の訪問事業や、百歳体操、総合健診の待ち時間等、場所や方法等も含め実施する方向で検討する。

質問 認知症で徘徊の恐れのある高齢者や障がいのある65歳以上を対象にSOSネットワーク事業を実施する自治体があり、5件発生し、効果があつた。

村内では、GPS機能付き携帯電話による居場所が早期確定できる方策があるが、認知症高齢者の命を守るためにも早期発見のために取り組めないか。

答弁 川村健康福祉課長

村の見守りネットワークの中で支援体制ができるが、SOSネットワーク事業のように写真や関係機関への情報提供の同意書を整備した認知症徘徊専用

答弁 川村健康福祉課長

高齢化社会は難聴化社会であるといわれる。

国のモデル事業により簡単型聴覚チェック「ペンギンボイス」を導入し、65歳以上を対象に実施している自治体もある。

今後、実施要綱、様式等も含め実施する方向で検討していく。

その他の質問



農村公園

- 高齢者世帯の地デジ化への対応と現状
- 高齢者世帯に向けた、住宅に関する対応策
- 災害時要支援者名簿の導入
- エリアメールについて
- 防災時の保育園児の頭部保護について
- 田福・大橋周辺の調査状況について
- 宮谷鹿児線について



森下芳文議員

さんさん市の活性化を

質問 さんさん市は、軒下商売から脱却して、生き残りの道を目指せ。サングリーンのできていらないことに着目、商品の劣化防止に全館冷房設備を備える等、新しい構想が必要ではないか。

活性化策を問う。

答弁 藤田産業環境課長

さんさん市道の駅構想策定委員会を立ち上げて施設整備に関する基本構想作りに取り組む。

議員の指摘も参考にする。

日下、能津間に トンネルを

一概にトンネルだけというふうには思わない。

質問 トンネルは日高の村民だけのものにはならない。33号、194号、高速を結ぶ要素を含んでいい。村長が描く村の発展のビジョンを示せ。

答弁 戸梶村長

今立ち消えているが、将来的な姿として高速道路につなげていく意味では必要と思う。

振興策で作った小村 神社前駅の効果は

う損失補償、地権者が裁判に訴えざるを得ない事態に至っている。平成18年

当時、担当班長が、「事前調査が不十分でした」と明言しておきながら、以後の行政に引き継がれず、事前調査をコンサル

タント任せで、事後調査をしても比較できなく起つて問題です。知事は、村長の対応を聞いていたがどうか。

答弁 戸梶村長

非常に残念に思う。一定の努力をしたが溝を埋めるに至らなかつた。

償規定のあり方を問い合わせないといかん。

答弁 戸梶村長 村がどうこうできることは考えつかない。推移を見守る。

一人歩きする損失補償規定

質問 損失補償規定

まだ当初計画まで達していない。平成22年度、一日に切符を買って乗つている方が26人。定期券の方が50人。合計76人。

県行政の 引き継ぎすぎさん

トンネルが当時の約束にあつたことは承知している。

質問 沖名遊水池工事に伴



乗降客の増加が待たれる小村神社前駅

日下交差点の改良



森下雅文議昌

質問　補償交渉等の進捗状況は。また、工事はいつから取りかかるか。

答弁　大川内建設課長　交渉等は順次進められているが未定。

日下橋の拡幅改良にまづ取り組む。順調に行けば来年の渇水期からとなる。

質問　関係者への報告・説明は。

答弁　大川内建設課長　國の方で責任を持つて行うという返事を頂いているので、再度要望したい。

エコサイクル施設

質問 地元住民との公害防
止協定は締結されたか。
答弁 藤田産業環境課長
平成19年8月にエコサイ
クル高知と日高村で、環
境保全協定書を締結し
た。

質問 新たな医療廃棄物処理施設の受け入れに見合う振興策等の追加は。
答弁 戸梶村長 最終的に、当初の振興策で調印した。

質問 施設の税は村へ入るか。
答弁 森下住民課長
来年度から、固定資産
税・法人税等が見込まれ
る。

質問 高架橋について、県は地元に十分な説明をしたか。

その他の質問

- 河川改修の要望
- 庄田伊野線の改良工事
- 少子高齢化対策
- 県の集落調査
- 雇用の拡大について
- 移住促進について
- 教員の指導力向上
- モンスター・ペア・ント
- 学校運営協議会
- 教育文化振興基金

答弁 戸梶村長

質問　柱谷へ、高知刑務所を誘致する考えは。

今現在そのような動きはないが、県に話もしながらしばらく様子をみたい。

答弁 戸梶村長 いて、どう考へておられるか。

答弁 戸梶村長

三の丸

- 河川改修の要望
- 庄田伊野線の改良工事
- 少子高齢化対策
- 県の集落調査
- 雇用の拡大について

- 稼働促進
- 教員の指導力向上
- モンスター・ペアレント
- 学校運営協議会



改良が待たれる日下交差点

- スボーツ基本法
 - 日高茂平クラブへの支援について
 - 森林の整備
 - 国際森林年に合わせた取り組み
 - 岩目地文差点の改良
 - 妹背口への信号機設置
 - 村民の医療費について
 - 村の健康対策について
 - 精神疾患対策
 - 地域防災計画について
 - 防災教育・避難訓練
 - 職員の研修について
 - 他町村との人事交流
 - 役場職員の接客について

議会日誌

編集後記

台風12・15号は、近畿・中部地方を中心に集中豪雨をもたらし家屋の浸水、倒壊、土砂崩れ、また山間部においては、深層崩壊により土砂ダムをも形成し甚大な被害を及ぼした。

近年、世界のあちこちで極端な気象が現れている。これは、温暖化ガスの放出速度が地球史上最悪になつてゐるからだといわれている。手遅れにならないために世界のあらゆる国がすぐ行動を起こさなければいけない。

さて、村での出来事と言えば9月に、日高中学校新築校舎の完成、10月には、エコサイクルセンター（エコサイクル高知）の開業と相次ぎ大きな事業が竣工しました。

これから空気が乾燥し火災が発生しやすい季節となります。火の元には、十分注意し火事を起こさないようにしましょう。また、必ず発生する南海地震に備え日々の防災意識を高め自分の命は自分で守ろう！



花(コスモス)

次回議会は、12月5日(月)10時に開会の予定です。お気軽に、傍聴にお越しください。

議会広報委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。